

# 「2026年春に始まるBIM図面審査の最新情報！」

～建築確認申請に携わる皆さま必見！

BIMシステム活用による確認申請対応セミナー～

2026年春より建築確認におけるBIM図面審査が開始されます！

国土交通省は、2026年春に「BIM図面審査」を、2029年春に「BIMデータ審査」を導入する計画を発表しました。「BIM図面審査」は審査期間の短縮、Web申請による申請業務の効率化などのメリットがあるとされています。本セミナーではBIM申請の最新情報と国産BIMシステムGLOOBEを活用した申請業務効率化について解説致します。是非ご参加ください！



日時

2025. **2.12**

14:00～17:00 (受付:13:30～)

埼玉会場

※オンライン配信はありません

水

大宮ソニックシティ 602会議室

さいたま市大宮区桜木町1-7-5

Tel : 048-647-4111

定員 90名

参加無料

事前申込制

1

【最新情報】  
情報セミナー

BIM申請情報

14:00～15:00

「BIM確認申請の最新情報！」

～2026年春BIM図面審査に対応するには！～

福井コンピュータアーキテクト株式会社  
BIM商品開発室

楠田 雄三



セミナー概要：国産BIMシステムGLOOBEの開発者として、BIM図面審査における最新情報の説明と、申請におけるの対策と注意点を中心に解説させていただきます。

2

【スペシャルセミナー】  
事例紹介

設計BIM

15:10～16:30

「申請業務を効率化するBIM活用法！」

～国産BIMと海外製BIMの違い～

BIMプランニング株式会社  
代表取締役  
GLOOBE公認インストラクター

小林 美砂子氏



セミナー概要：主要なBIMソフト（GLOOBE・Revit・ArchiCAD）の導入と教育支援、書籍の執筆等を行っている立場から、ソフトごとの特徴・違いや、活用のポイントを解説して頂きます。

3

ご案内

GLOOBE商品・ユーザー会案内

16:30～16:40

GLOOBE<sup>2024</sup> Architect のご紹介

Japan-BIM Connect のご紹介

福井コンピュータアーキテクト株式会社

セミナー概要：福井コンピュータアーキテクト製の国産BIM「GLOOBE（グローブ）」のポイントご紹介。ユーザー様同士が意見や知見の共有を行うユーザー会「Japan-Bim-Connect」（略称JBC）のご紹介です。

参加申込はFAX又はQRコードにて

FAX.048-668-5198

福井コンピュータアーキテクト(株) 北関東営業所行き

必要事項をご記入いただきFAXをお願いします。

QR申込み

|       |          |  |
|-------|----------|--|
| 会社名   | 所属部署     |  |
| お名前   | お役職      |  |
| ご住所 〒 |          |  |
| T E L | E - mail |  |

福井コンピュータアーキテクト株式会社

北関東営業所/さいたま市北区本郷町784  
本社/福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

[福井コンピュータグループ総合案内]

0570-039-291

福井コンピュータアーキテクト

検索

https://archi.fukuicompu.co.jp

# 2026年春、建築確認におけるBIM図面審査を開始！

申請手続を効率化する、BIMデータで出力された申請図書を活用した新しい建築確認申請がスタートします

## <BIM図面審査の概要>

- 申請者は、BIMデータの作成等に関する「入出力基準」に基づきBIMソフトウェアで作成した申請図書(PDF)を、「設計者チェックリスト」およびBIMモデル(IFC)とともに、申請時に提出します。
- 審査者は、「設計者チェックリスト」に基づく項目について、整合性の確認を一部省略できます。
- 申請図書の提出や指摘事項の応答などが、確認申請クラウド(CDE)を使用し効率良く行えます。

### BIMモデル (IFC)

建物形状の  
伝達・把握が  
スムーズ

### BIM図面 (PDF)

整合性の高い図書を  
効率的に作成・  
審査を一部省略

### 確認申請クラウド (CDE)

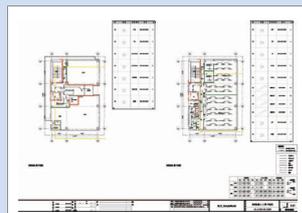
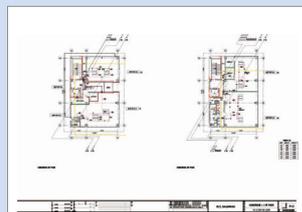
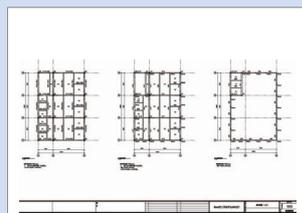
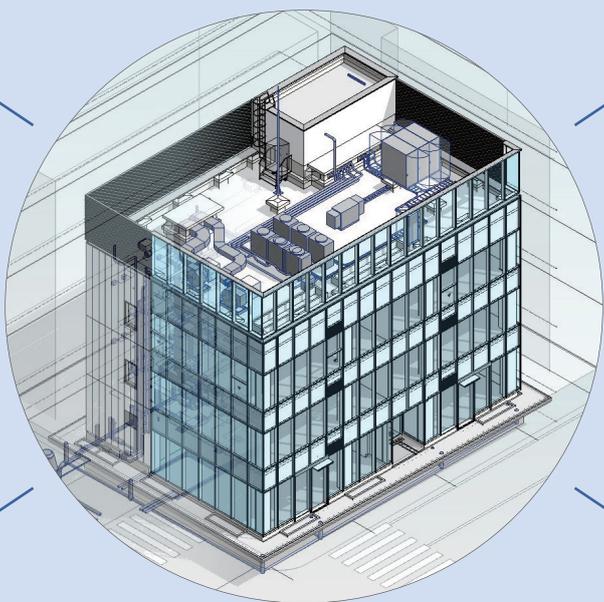
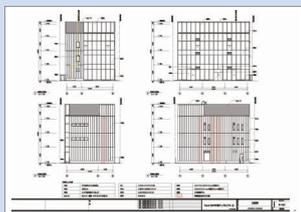
いつでも  
どこからでも  
申請・審査

#### 申請者のメリット

- BIMソフトウェアを使用し、整合性の高い申請図書の作成が容易に行える。
- 窓口に出向かずWebにより自社から申請や指摘事項の対応が行え、申請作業の効率化が図れる。
- 審査の効率化で、審査期間の短縮が期待できる。

#### 審査者のメリット

- 設計内容の容易な把握や整合性確認の一部省略で審査作業の効率化が図れる。
- 確認申請クラウドの使用で、複数人による並行作業、遠隔拠点やテレワークでの作業が可能となる。



#### 電子申請 本格稼働

デジタルデータ  
による確認申請

#### BIM図面審査 開始

BIMで作成した図面データ  
による確認申請

#### BIMデータ審査 開始

BIMデータ  
による確認申請

BIMデータを  
活用した  
建築業界全体の  
高度化・効率化

2025年

2026年春

2029年春予定